

トピックス



2014 学生環境内部監査員募集!!

- ✓ 大学の環境問題に興味のある人
- ✓ 環境全般に関心がある人
- ✓ 将来、環境分野の仕事を目指している人

環境内部監査養成講習

開催時期・場所 ※同会場での2日間連続講習(各日、朝~夕方)となります。

杉谷キャンパス会場 8/28(木)・29(金)

五福キャンパス会場 9/25(木)・26(金)

受講対象者 富山大学生 申込期限 8/21(木)

お申込みはこちらから▶

QRコードが便利です。
タイトルは「監査員」で。受講料
無料

環境内部監査員はISO14000シリーズに基づく資格です。

平成26年度 富山大学安全週間標語が決定しました!
「大丈夫 その気のゆるみが 命取り」

平成26年7月1日(火)～7月7日(月)の期間に富山大学安全週間が実施されました。

富山大学安全週間の実施にあたり、標語を募集したところ全19作品の応募がありました。選考の結果、理学部地球科学科2年の後藤大貴さんの作品が採用され、ポスターとして富山大学の安全活動に役立てられました。たくさんのご応募ありがとうございました。



正しく使おう化学物質

化学物質のなかには、取扱いによってがんなどの健康障害を生じるおそれのあるものがあります。有機溶剤を使用する際にはドラフト内で作業を行いましょう。さらに、廃液ボリタンクの蓋が開け放しになっていると蒸気が拡散しますので、拡散しないような曝露防止措置を講ずるようにしてください。また、使っている化学物質の特性などをしっかりと理解しておきましょう。

インジウム化合物、コバルト及びその無機化合物、エチルベンゼン、1,2-ジクロロプロパンにおいて規則等の改正がありました。

詳しいことは 厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei53/>

グリーン活動日記

環境安全推進センターではエコ活動の一環として、毎年グリーンカーテンを実施しています。今年は琉球朝顔に加え、バッショングルーツを植えました。これから暑くなる時期にどんどん成長し、差し込む光や熱を遮ってほしいですね。

また、地表では土壌を用いたサツマイモ栽培を行っています。地表面をサツマイモが覆うことにより地表温度の低下を期待しています。近くを通った際は、是非ご覧ください。



エアコン清掃で消費電力削減

富山大学の平成25年度の電気料金はおよそ6億円でした。たった1パーセントの削減でも600万円もの支出を抑えることになります。つまり、節電によって大学の教育・研究の充実につなげることができます。例えばエアコンを月に2回必ず清掃すると年間一台あたり約1,400円の電気料が削減できます。身近なところから節電を始めましょう。

編集後記 学生、教職員が安全・安心に大学で活動できるように環境安全推進センターから多くの情報を提供できるNews Letterにしていきたいと考えております。

News Letter

富山大学
環境安全推進センター
Center for Environmental Conservation and Research Safety

平成26年4月
水質保全センターと
環境安全衛生監理室がひとつになって
環境安全推進センター
へ改組しました

2014.7 Vol. 1

富山大学環境マスコットキャラクター
クロロくん



Q 何をしているところなんだろう?

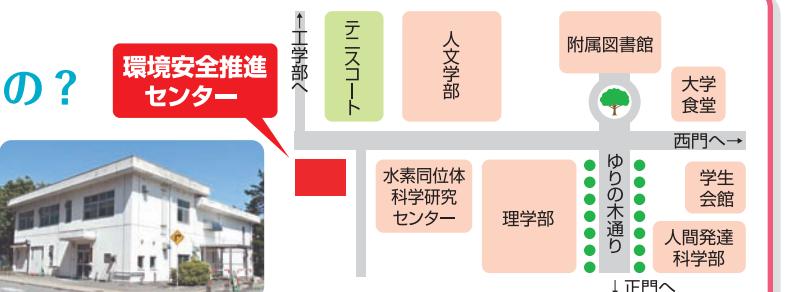
A

大きく分けて「安全衛生」「化学物質管理」「環境マネジメント」の3分野を中心に、学生の皆さんや教職員が安全・安心に過ごせる大学づくりに努めているよ。

Q 行ってみたい!
場所はどこにあるの?

A

五福キャンパスのテニスコート横にある白い建物だよ。夏にはグリーンカーテンなどに取り組んでいるから近くを通ったときには見てね。



センター長あいさつ



環境安全推進センター長
の
野崎 浩一

富山大学大学院理工学研究部教授。
平成26年4月より環境安全推進センター長に就任。
専門分野: 光物理化学、計算化学。
趣味: 煙(趣味と実益をかねて週末農民しています)

富山大学では、様々な化学物質が教育研究に使用されており、それらの適正な管理や処理が求められています。また、研究室には多くの潜在的危険(リスク)が内在しており、ひとたび事故災害や法令違反が起きると、社会から厳しく批判され、地域住民からの信用も失われてしまします。事故災害を事前に予測・防止し、事故発生時に適正に対処するためには、富山大学の安全管理体制の整備や、安全教育の徹底を図ることが重要です。

富山大学では、一年間に膨大なエネルギーを使用しています。現在、地球規模で深刻化するエネルギー問題や地球温暖化問題を解決するために、大学は省エネルギー活動を率先して遂行し、先導的役割を担う必要があります。

富山大学では化学物質管理や環境安全衛生管理について、これまで水質保全センターと環境安全衛生監理室が個々に行ってきましたが、全学的な情報の共有、事故等への迅速かつ適切な対応、マネジメント体制の強化を目的として、平成26年度より2つの組織を統合し、富山大学環境安全推進センターへと改組しました。環境安全推進センターは、地域社会に根差した富山大学のさらなる発展のため、安全衛生・化学物質管理・環境マネジメントの3つの分野を柱に、センターの教職員が一体となって富山大学の環境安全衛生活動を先導していきます。

クイズ

富山大学の平成25年度の電気料金はおよそいくらだったでしょうか? ①600万円 ②6000万円 ③6億円 答えは記事の中にあります。

知の拠点として「環境・安全・衛生」の富山県の先導者を目指して

環境安全推進センターは富山大学と地域の安全・安心のために努めています

薬品管理

薬品による事故を防ぐ

管理システムTULIPを運用しています。
(現在五福のみ)
・毒物・劇物などの使用量管理
・試薬の使用記録時に連動した実験廃液・廃棄物の管理
・実験系廃棄物の払出しなどが簡単な操作でできます。
TULIPの使い方などの講習会も随時行っていますので環境安全推進センターに連絡ください。



排水管理

化学物質の流出を防ぐ

富山大学では、学外へ流れ出る排水に環境や人体に有害な化学物質が含まれていないかを定期的に監視しています。



廃棄物管理

適正な廃棄物処理の推進

学内から出た実験系廃棄物の適正な分類や処理の指導、実験系廃液や廃薬品などの一斉処分の取りまとめを行っています。



実験系廃液搬入日	
杉谷地区:	毎週水曜日
高岡地区:	随時
五福地区:	7月28日(月) 8月25日(月) 9月22日(月)

大学と地域の環境を守るためににはしっかり管理することが大事なんだね。



環境配慮活動

富山大学の環境配慮年度計画の企画・推進

学生による省エネ活動の推進や環境内部監査員の養成を行っています。環境内部監査では監査員資格を取得した教職員と学生が一緒に大学を監査します。



環境報告書

富山大学の環境活動を広く公開

富山大学のエネルギー等使用量や環境活動をまとめた「富山大学環境報告書」を毎年作成しています。

環境報告書は学内外へ配布するとともに、環境安全推進センターのHPにも掲載しています。



エコキャンパスと環境塾

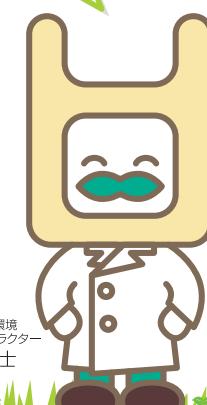
多様な視点から環境問題を考える

キャンパスアメニティーの改善、エコマインドを持った構成員の育成、省エネルギー計画の企画・立案・実施を行っています。毎年開催している公開講座「富山大学環境塾」では最新の話題を取り上げ学生・教職員・地域の皆様と一緒に環境問題を考えています。

- 第5回 再生可能エネルギーと環境について考える
- 第6回 地震災害と防災・減災について考える
- 第7回 PM2.5と大気環境について考える



そうじゃ。
でも、一番大事なのは
みんなの協力じゃ。
ひとりひとりの心がけ
で環境や安全衛生は守
られるのじゃよ。



富山大学環境
マスコットキャラクター
エコ博士